

生活クラブ社会的連帯経済コネクト機構 NEWS LETTER

VOL.3

2026年3月号

クラウドファンディング挑戦中！



コンチェル
ティーノ
(世田谷区)

働きづらさを抱える人と
「共に働く」事業所を
意思ある **寄付で応援!** してください

3団体の事業所指定寄付を募集し、
2月までに以下の寄付が集まっています。
コネクト機構のWEBサイトでは、
引き続き寄付を受け付けています。
WEBサイトはこちらから⇒



コンチェルティーノ
105,500円
(達成率10%)

共に働くワークス
えんこらしよ
37,000円
(達成率40%)

パン&カフェ
こすもす
39,500円
(達成率39%)

こんなふうに使われています♪

いろいろな働き場を創り出すことでメンバーの個性が輝きます。その一つである「Cafe こんちえる」の運営支援を募っています。招き猫で有名な豪徳寺の近くで食事や焼き菓子を提供しています。



パン&カフェ
こすもす
(八王子市)



2024年度は老朽化した看板を交換することができました。2025年度の寄付金でタブレットを購入し、SNS宣伝に力を入れます。

生活クラブとの事業連携で始めた清掃事業に必要な道具を2024年度の寄付で揃えることができました。2025年度は高圧洗浄機の買い替えのため寄付募集にチャレンジしました。



共に働くワークス
えんこらしよ
(日野市)



インクルファンド・サポーター **募集中!**

寄付という意味あるお金を有効活用し、地域の活動を支援する「地域たすけあい福祉基金（インクルファンド）」のサポーターを募集しています。

登録寄付	1口300円（毎月）
注文番号	150576
集金月	2026年4月から毎月
申込期間	3/16（月）～3/20（金）

- 毎月1口300円の寄付を継続する「サポーター」登録者を募ります。すでに登録されている方が申込みされると4月分の請求が重複してしまうのでご注意ください。
- 班・個別配送の方は注文用紙に注文番号と申込口数をご記入ください。インターネット注文eくらぶは3月4回（12週）申込です。
- デポ組合員の方はこちらのフォームから登録できます。 →



紹介

私らしく働く。子育て支援の現場から

～世田谷地域協議会 連続フォーラム「Let's enjoy job!」～



世田谷にある14の運動グループが結集し、1月24日に「子育て支援」をテーマにしたフォーラムを開催。登壇した2団体の「働くリアル」を凝縮してお届けします。

● 全員が主役の「ワーカーズ・コレクティブ」

地域の「あったらいいな」を形にする非営利市民事業です。働く全員が経営に責任を持つスタイルだからこそ、年齢やライフスタイルの違いを理解し合い働くことができます。

● 世田谷で親子を支える2団体

企業組合ワーカーズ・コレクティブ キッズルーム・ていんかあべる

1999年、区内初の一時預かり保育施設として三軒茶屋でスタート。2004年からは下北沢との2園で保育を行っています。毎日異なる顔ぶれの子どもたちを預かるため、年齢の組み合わせもいろいろ。遊び方を工夫して、どのお子さんも楽しく安全に過ごせる保育を実践しています。

ワーカーズ・コレクティブ 子育て応援チームすこっぷ

生活クラブ館（世田谷区宮坂）の子育て広場ぶらんこの受託運営を経て、現在は若林を拠点に、自然体験遊び場（プレーリアカー）、子育て茶話会、ホームスタートなど多角的なアプローチで地域の親子に寄り添います。

【保育士募集中】

育児や介護と両立しながら、仲間と支え合える温かい職場です。

週1日からOK!

【訪問ボランティア、賛助会員募集中】

「無料で利用できる支援」を維持するため、あなたの力が必要です。



求人詳細はコネクト機構のWEBサイトでも公開中↑

報告

第17回

ワーカーズ・コレクティブ 全国大会 inTOKYO

2025年11月29日（土）～30日（日）、ワーカーズ・コレクティブ全国大会、主人公は自分～協同で働き、ともに生きる～が日本教育会館一ツ橋ホールにて開催されました。

全体会は「腑におちる働き方で、心も身体もチャキチャキさ！」をテーマに労働者協同組合（労協）に関する様々な事例や経験が共有されました。駒澤大学経済学部教授の松本典子さんからは、労働者協同組合法ができて3年が経ち、福祉系だけでなく、キャンプ場、古民家宿泊、レストラン運営、シェア型書店、環境関連など多様な分野で労協が設立されていることが紹介され、資本主義や賃労働に疑問を持つ人や就職氷河期世代が立ち上げるケースも一定数あるのではないかと指摘がありました。

松本さん自身も「いわたツナガル居場所ネットワーク」という労働者協同組合を立ち上げ、不登校の子どもや親の居場所づくりから始まり、地域の人たちにとって必要なことを担う仕事づくりの活動へ発展させています。また、組織運営の課題としてリーダーシップの問題を挙げ、みんなで役割と責任をシェアする「シェアド・リーダーシップ」やリーダーや代表ではないけれど独自のビジョンを持って



「最初の一步」を踏み出し、リスクを取ってアイデアを具現化する「ソースパーソン」の重要性が示されました。そして「腑に落ちる働き方」の実現には、十分な情報共有と説明責任、そして「作り込まない緩さ」が重要ではないかとのお話がありました。

その後、溝呂木崇也さん（エイトバードカンパニー労働者協同組合）、荻野直人さん（労働者協同組合わっぱ社会的協同組合）、田井勝さん（アーバンズ合同会社）、金見芳子さん（NPO法人ACT保谷たすけあいワーカーズハミング）がそれぞれの事例を紹介し、ディスカッションでは、給与・分配金の決め方や、会議での合意形成の方法について意見交換が行われました。

最後に松本典子さんから、労協が資本主義の「あるべき論」に立ち向かっている点を評価し、労協自体も「こうあるべき」という固定観念に陥らないようにすることが大切ではないかと指摘がありました。

インフォメーション

元文部科学
事務次官

前川喜平 氏に聞く！



ピアふえすた2026

日時：4月18日(土)
13:30～15:45

会場：生活クラブ館

住所：世田谷区宮坂3-13-13
(小田急線「経堂駅」下車、徒歩5分)

お申込みは二次元コードから

参加費無料／保育付き／オンライン参加OK



縮切：4/4 (土)

【第1部】基調講演

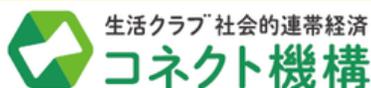
公教育と政治の「今」を問う
講師：前川喜平氏

【第2部】パネルディスカッション

多様な学び場での実践

パネラー：植竹貴美子さん (musubi.me)
島田梨絵さん (フリースクール★これまな)
宮内こずえさん (にじまちプレイス)

コーディネーター：岩永やす代さん (東京都議会議員)



生活クラブ社会的連帯経済コネクト機構

[受付] 月～金 9:00～17:00

https://sclub-sse-connect.org/

03-6697-6135

FAX: 03-5426-5203

〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13 生活クラブ館3F